

財政事情

平成18年 6月 公表

熊本県 合志市

ここに、合志市の財政事情を公表します。

市民の皆様に、この状況をお知らせすることによって、市の財政の実態と主要施策等についてご理解を深めていただき、今後の市政の発展についてご協力を得るため、毎年２回定期的に公表しているものです。

今回は、平成１８年度の当初予算の内容を中心に、平成１７年度下半期の補正予算並びに執行状況、市民の税負担の状況、市有財産の状況などについて、その概要をご説明いたします。

第1 平成18年度の当初予算について

1 予算編成の基本的な考え方

合志市では、地方分権の受け皿としての基礎的基盤の強化、行財政システムの効率化を図り、さらなる住民サービスの向上を目指します。

新市建設計画においては、強力な行政組織を構築し、市民により身近な分野の行政水準を向上させるとともに、広域的・総合的な視点で一体的かつ計画的なまちづくりを推進し、市民の意向を取り入れる仕組みづくり、市民と行政との協働によるまちづくりをすすめていきます。

平成18年度予算の編成にあたりましては、合併したことによる効果を最大限に活かすことを目標に、職員一人一人の英知を結集し、協力して編成にあたりました。

歳出にあつては、限られた財源の中、コスト意識を持って、創意工夫を凝らし、新規の財政需要に的確に対応するとともに、事業の優先度や経費支出に対する行政効果について十分に検討を行い、経費支出の効率化、及び経費の徹底した節減に努めることとし、歳入にあつては、所要額の確保に最大限の努力を傾注いたしました。

編成作業においては、実施計画との照査を行ったうえで、各課等において具体的な事業内容を研究討議し、優先度にも十分配慮するとともに、単に慣例慣習的な積算計上をすることなく、効率的な地域づくり及び住民生活の向上に反映され得るよう各分野への一層の努力をお願いし、予算編成に取り組みました。

2 予算の概要

一般会計におきましては、平成17年度末で借入金残高が148億円を超え、また公債費についても17億円を超えた状況にあります。国の地方財政計画における、地方交付税等の更なる削減は一般財源額を大きく引き下げる結果となり、合志市の財政は厳しい状況下にあると言えます。このような中、幹線道路網の整備、老朽化した公営住宅の建替え、耐震診断に伴う小・中学校の大規模改築や建替えなどの普通建設事業費や、市として新たにに取り組む生活保護事業や、児童、高齢者、障害者の方々への福祉施策など多様な財政需要に対応し、住民サービスの向上に更に努めなければなりません。このことを十分に認識したうえで、事業の緊急性、必要性、住民の要求度などの観点から優先度を十分に研究し、経費支出の効率化に徹し、創意工夫をもって市財政運営にあたるものが肝要であると考えます。

平成18年度予算においては、自主財源であります市税については、緩やかではありますが景気回復の兆しが望めることから個人、法人の市民税の増加を見込み、逆にたば

こ税については、市民の健康志向による喫煙者の減少から減収を見込んでおります。普通交付税については、本年2月6日に地方財政計画が閣議決定され、国の地方交付税総額は前年度に比して5.9%削減されたことから、歳入構成率の22.6%を占める重要な財源ではありますが、厳しく見込んでおります。一方、国から地方自治体への本格的な税源移譲を行うまでの間の財源として措置された所得譲与税については景気回復を考慮し、増額を見込んでおります。一般財源の不足を補うための財政調整基金や公共施設整備基金からの繰り入れにより、収支の均衡を図っておりますが、扶助費などが増大する中、物件費の節減合理化、投資的経費については、実施計画に基づき、限られた財源の重点かつ効率的な配分に心掛けた予算編成を行いました。

歳入歳出予算の総額は、159億1,900万円で前年度の旧町当初予算の合計額に比べ14.3%の増額となっております。

歳入の主なものは、市税は45億6,547万2千円で、構成率28.7%を占めております。内訳としましては市民税19億8,586万円、固定資産税22億5,141万8千円、軽自動車税7,769万3千円、市たばこ税2億5,050万円を計上しております。地方交付税は36億円で、構成率22.6%、普通交付税29億円、特別交付税7億円を見込んでおります。税源移譲に伴う所得譲与税を含む地方譲与税は、5億6,413万8千円を見込んでおります。国庫支出金は、経常的経費に係るものとして保育所運営や障害者施設訓練等支援、児童手当などの扶助費及び国民健康保険基盤安定費に係る負担金、居宅生活支援などの福祉事業に係る補助金、また投資的経費に係るものとして合志小学校新築事業、まちづくり交付金事業、大池植木線道路改良はじめとする地方道路整備臨時交付金、南原住宅建設事業などに対する補助金、さらには国道3号北バイパス改築工事に伴う須屋城跡調査に係る委託金など総額17億2,984万4千円、構成率で10.9%を見込んでおります。県支出金は、国庫負担金に基づき交付される扶助費等に係る県負担金、児童福祉や障害者福祉などに係る補助金などで総額7億5,504万4千円、構成率で4.7%を見込んでおります。繰入金は、一般財源の不足額を補填する財政調整基金からの繰り入れ5億7,833万7千円、及び合志小学校新築工事に充てる公共施設整備基金からの繰り入れ2億8,000万円などで総額8億6,253万7千円の繰り入れを予定しております。市債は、合志小学校新築事業やまちづくり交付金事業、市道整備事業、南原住宅建設事業などの普通建設事業に係るものと、地方財政計画に基づく普通交付税振替分として発行される臨時財政対策債で総額22億7,120万円、構成率14.3%を予定しております。このうちの主に普通建設事業の施設整備費になりますが、合併特例事業債を5億9,600万円計上しております。

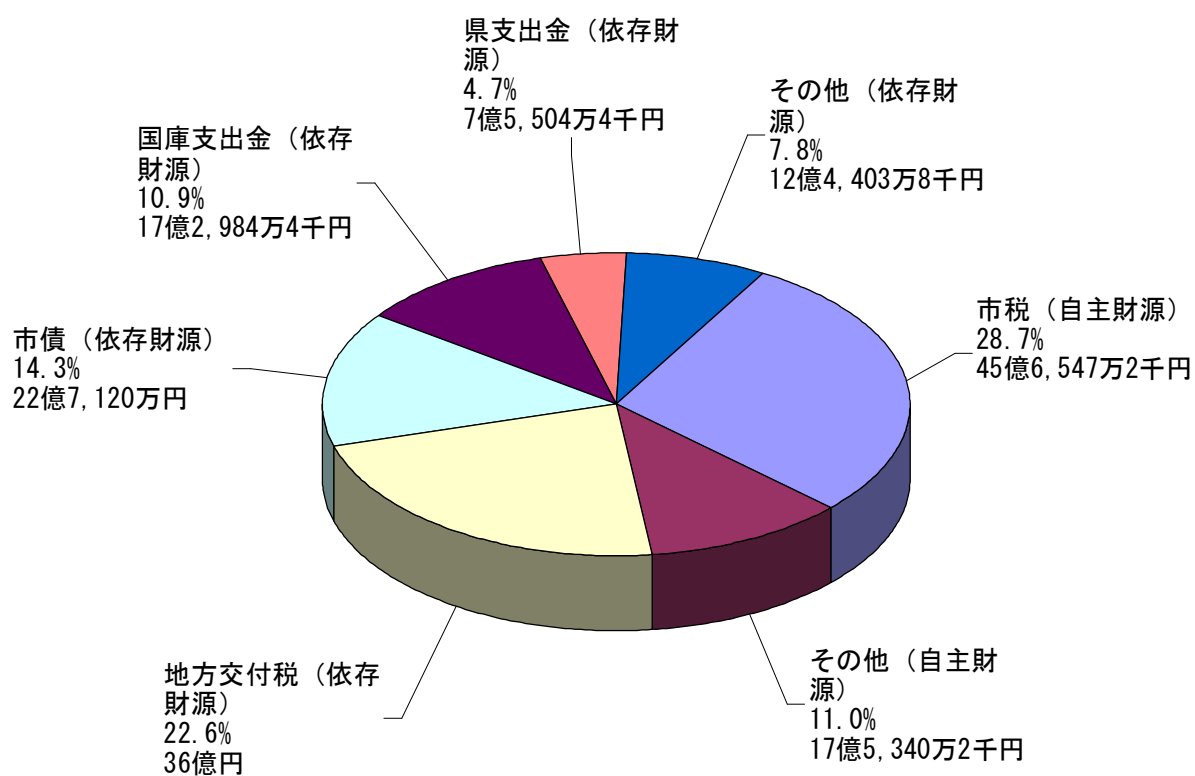
歳出の主なものの人件費は、特別職及び一般職の給与等で28億6,395万3千円を計上、構成率では18.0%を占めております。扶助費は、主に保育所運営費、乳幼児や障害者の医療費及び老人福祉支援などで27億700万5千円、構成率では17.

0%となっております。公債費は、17億2,219万7千円、構成率10.8%となっております。以上が義務的経費で、総額72億9,315万5千円となり歳出総額の45.8%を占めております。物件費は、主に需用費や委託料、使用料及び賃借料などの消費的な経費で、総額16億854万1千円、構成率では10.1%を占めております。補助費等は、一部事務組合への負担金や強い農業づくり事業、特別保育事業、市内循環バス運行事業、中学生海外派遣事業および各種団体への事業費補助金として19億7,356万4千円、構成率で12.4%となっております。普通建設事業費は、総額で29億8,579万2千円、構成率18.8%となっております。主なものは合志小学校新築などに要する学校施設整備費で10億9,243万9千円、まちづくり交付金事業4億2,371万4千円、これは総合的な建設事業で泉ヶ丘1号線改築工事などの道路整備事業と、仮称ではありますが南部地区まちづくり公園工事などの公園整備を一体性をもって整備していくものです。また、大池植木線道路改良事業をはじめとする幹線道路網の整備に係る費用6億6,461万4千円、南原住宅建設事業3億1,417万8千円などを計上しております。繰出金は、18億4,182万円で構成率11.6%を占めております。繰り出し額の大きい順に、下水道特別会計へ8億373万1千円、農業集落排水特別会計へ8,146万円、合計の8億8,519万1千円、次いで介護保険保健特別会計へ3億9,186万3千円、老人保健特別会計へ3億1,456万6千円、国民健康保険特別会計へ2億5,020万円となっております。

3 歳 入

歳入予算の項目別構成比は、「図1」のとおりです。予算を市独自で調達する『**自主財源**』と、国や県から交付されたり割り当てられたりする『**依存財源**』で見ると、自主財源の構成比は39.7%、依存財源は60.3%となっており、依存する割合が非常に高い状況となっています。

図1 歳入予算項目別構成比



4 歳 出

(1) 目的別歳出予算

歳出予算の目的別構成比は、「表 2」のとおりです。主な目的別の構成比をみると、障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉及び生活保護などに係る民生費が 27.2%と最も多く、次いで小、中学校教育及び施設整備等に係る費用、及び生涯学習教育などに係る教育費が 17.8%、次いで道路整備や公園整備、公営住宅建設に係る土木費が 14.5%、職員の人件費や庁舎管理などに係る総務費が 13.3%、借入金の返済に係る公債費が 10.8%となり、疾病予防やごみ処理などに係る衛生費が 7.2%の順となっています。

表 2 歳出予算目的別構成比

款	平成 18 年度予算額	構成比	平成 17 年度予算額	増減率
議 会 費	204,218 千円	1.3 %		
総 務 費	2,109,218 千円	13.3 %		
民 生 費	4,321,344 千円	27.2 %		
衛 生 費	1,142,583 千円	7.2 %		
農 林 水 産 業 費	563,231 千円	3.5 %		
商 工 費	108,966 千円	0.7 %		
土 木 費	2,300,317 千円	14.5 %		
消 防 費	584,891 千円	3.7 %		
教 育 費	2,839,612 千円	17.8 %		
公 債 費	1,722,197 千円	10.8 %		
予 備 費	22,423 千円	0.1		
計	15,919,000 千円	100.0 %		

(2) 性質別歳出予算

歳出予算の性質別構成比は、「図3」のとおりです。主な性質別の構成比をみると、普通建設事業費18.8%（補助事業費12.4%、単独事業費6.2%、県営事業負担金0.2%）、で最も多く、次いで人件費が18.0%、扶助費17.0%、補助費等12.4%、繰出金の11.6%、公債費の10.8%、物件費の10.1%の順となっています。

この性質別分類では、歳出予算を「義務的経費」、「投資的経費」、「その他の経費」に分けることができます。「義務的経費」は、人件費、扶助費、公債費のように支出が義務付けられた任意に削減できない経費であり、「投資的経費」は、普通建設事業費や災害復旧費のように支出の効果が長期にわたって持続する経費を言います。

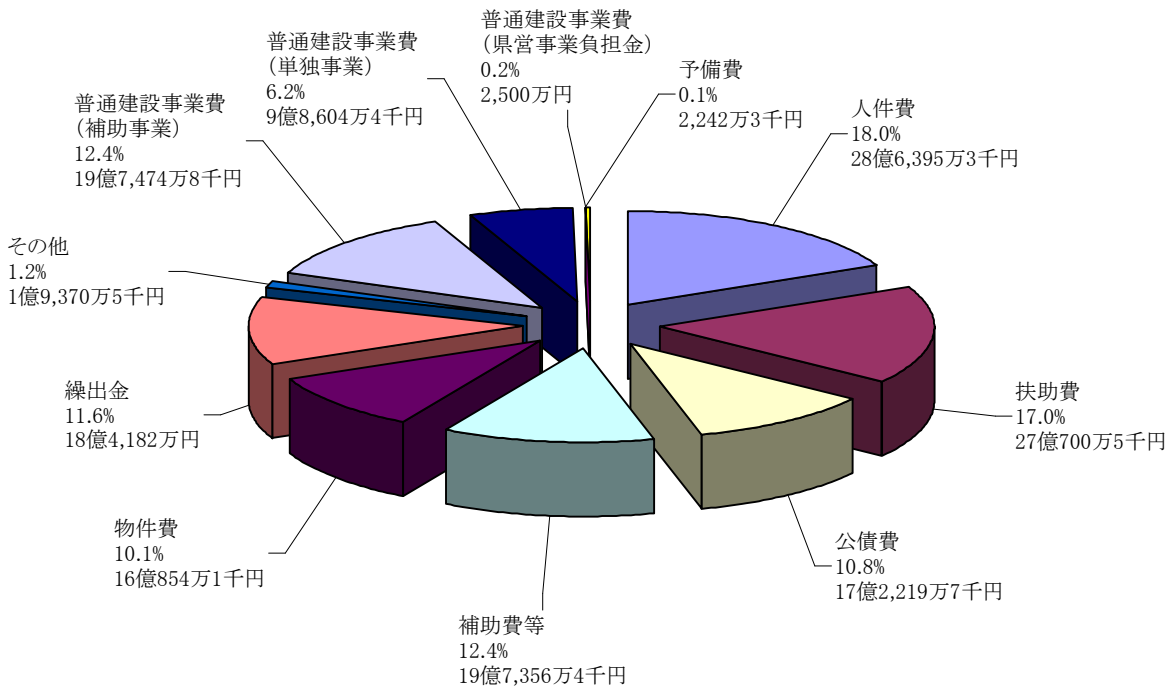
「消費的経費」は、支出効果はその年度限り又は極めて短期間に終わるものをいい、後年度に形を残さない性質の経費を言います。

(単位：千円、%)

区 分	金 額	左 構 成 率	内 訳	金 額	左 構 成 率	備 考
経 義 務 的 経 費	7,293,155	45.8	人 件 費	2,863,953	18.0	
			扶 助 費	2,707,005	17.0	
			公 債 費	1,722,197	10.8	
			補 助 費 等	1,973,564	12.4	
			物 件 費	1,608,541	10.1	
経 その他の経費	5,617,630	35.3	繰 出 金	1,841,820	11.6	
						維 持 補 修 費 174,479
			そ の 他	193,705	1.2	積 立 金 7,062
						投資及び出資金、貸出金 12,164
投 資 的 経 費	2,985,792	18.8	事 普 補 助 事 業 費	1,974,748	12.4	
			業 通 単 独 事 業 費	986,044	6.2	
			費 設 県 営 事 業 負 担 金	25,000	0.2	
予 備 費	22,423	0.1		22,423	0.1	
計	15,919,000	100.0			100.0	

消 費 的 経 費 9,327,542

図 3 歳出予算性質別構成比



5 特別会計の予算

平成18年度の特別会計の予算は、次のとおりです。

平成18年度特別会計予算

(単位：千円)

会 計		平成18年度予算額	平成17年度予算額	増減率
国民健康保険特別会計		4,209,107		
老人保健特別会計		4,113,209		
介護保険特別会計		2,541,783		
下水道特別会計		2,054,574		
農業集落排水特別会計		99,884		
水道事業会計	収益的支出	675,320		
	資本的支出	408,093		
工業用水道事業会計	収益的支出	46,595		
	資本的支出	309		
計		14,148,874		

第2 平成17年度下半期における補正予算の状況

平成17年度下半期（平成17年10月～平成18年3月）における一般会計の補正予算の状況については、次のとおりです。

1 補正予算の状況

(1) 旧合志町 (単位：千円)

補正前の額	12月 5号補正	予算現額
7,733,335	△ 77,246	7,656,089

12月（5号補正）

歳入は、町税を4,988万9千円増額、これは、法人税及び固定資産税の増によるものです。分担金及び負担金は、1,646万5千円の増額、これは、保育料徴収金増によるものです。繰入金は8,961万1千円減額、これは、ふるさと創生基金繰入金を1,237万7千円増額、財政調整基金繰入金5千万円、公共施設整備基金繰入金6千万円をそれぞれ減額いたしました。町債は、5,470万円減額、これは、合併特例事業債、義務教育施設整備事業債などの減によるものです。

歳出は、総務費は、新市電算システム用印刷製本費1,207万4千円などを計上しました。民生費は、老人保健特別会計繰出金を4,703万2千円、児童手当を449万5千円、保育所運営費負担金を3,045万2千円それぞれ追加しました。衛生費は、乳幼児医療費を550万円、予防接種委託料を735万円それぞれ追加しました。農林水産業費では、二子上共同畜舎解体工事費1,280万円などを計上しました。土木費は、地方道路整備臨時交付金事業費を1,291万円、下水道特別会計繰出金を3,503万2千円それぞれ減額しました。教育費では、豊岡宮本横穴群保存工事費を3,521万8千円、栄グラウンドトイレ新設工事費を1,270万円追加し、新市図書館電算システム統合事業委託料を4千万円減額しました。

(2) 旧西合志町

(単位：千円)

補正前の額	10月 6号補正	12月 7号補正	予算現額
7,464,822	5,434	180,150	7,650,406

10月（6号補正）

宝くじ助成事業による一般コミュニティ助成金（宝くじ助成金）の交付決定を受けたことにより、歳入歳出それぞれ543万4千円を追加しました。これは、新開区のコミュニティ活動備品整備及び、木原野区のワイヤレス放送システムに係る経費です。

12月（7号補正）

歳入は、町税を9,514万円増額、内訳は個人所得割5,330万円、固定資産税5,540万円をそれぞれ増額しました。市町村たばこ税は、1,500万円減額しました。負担金及び分担金は民生費負担金1,221万円増額、これは保育所運営費負担金です。使用料及び手数料は、ごみ袋収入証紙及び注射手数料として258万7千円増額しました。

国庫支出金は、児童手当等に伴う1,118万7千円増額、次世代育成支援対策交付金など2,164万8千円増額、市町村道整備事業費削減による1,100万円の減額を行いました。県支出金は国民健康保険基盤安定費負担金652万4千円増額、児童福祉に伴う事業1,986万円減額も行いました。繰入金は、財源調整のため財政調整基金繰入金4,943万7千円を増額しました。町債は減税補てん債の額決定により1,390万円増額、臨時財政対策債は550万円の減額を行いました。防災基盤整備事業等に520万円を増額しました。

歳出は、総務費の人事院勧告に準じた職員の給与制度改正に伴う人件費の調整及び、退職者2名に対する退職手当組合特別負担金を含む人件費854万6千円の増額、合併準備経費として、町内施設のサイン・名板改修経費747万8千円の増額、電算関係各種帳票製作にかかる経費652万6千円しました。民生費は、老人保険特別会計への繰出金7,347万2千円、国民健康保険特別会計への繰出金947万1千円を増額しました。児童福祉総務費で乳幼児医療費等に2,162万2千円の増額、児童福祉費で保育所運営費補助金及び児童手当2,987万4千円の増額をしました。衛生費は、可燃ゴミ袋製作費176万4千円しました。農林水産業費は強い農業づくり交付金事業の確定により569万4千円の減額、園芸産地かつ力強化対策事業に452万6千円の増額を行いました。土木費は、道路新設改良費で国庫補助金322万1千円の減額、区画整理事業を中止したことにより委託料4,550万円減額、下水道特別会計への繰出金4,058万円増額をしました。教育費は、西合志中学校改築基本設計業務委託料の不用額430万円減額しました。公債費は、元金2,110万6千円を増額、利子558万6千円それぞれ減額しました。

1 一般会計予算執行状況

(1) 歳入（平成18年3月末日現在、旧町においては2月26日現在）

ア 合志市

款	予 算 現 額	収 入 済 額	収 入 率
1 市 税	189,204千円	459,060千円	242.6%
2 地 方 譲 与 税	148,512千円	150,532千円	101.4%
3 利 子 割 交 付 金	15,378千円	5,975千円	38.9%
4 配 当 割 交 付 金	791千円	4,327千円	547.0%
5 株式等譲渡所得割交付金	4,839千円	11,846千円	244.8%
6 地 方 消 費 税 交 付 金	98,205千円	110,720千円	112.7%
7 ゴルフ場利用税交付金	3,384千円	2,887千円	85.3%
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	22,887千円	24,419千円	106.7%
11 地 方 交 付 税	101,771千円	211,864千円	208.2%
12 交通安全対策特別交付金	4,400千円	3,728千円	84.7%
13 分 担 金 及 び 負 担 金	53,137千円	77,891千円	146.6%
14 使 用 料 及 び 手 数 料	17,154千円	22,698千円	132.3%
15 国 庫 支 出 金	904,173千円	776,117千円	85.8%
16 県 支 出 金	415,966千円	420,017千円	101.0%
17 財 産 収 入	5,205千円	5,994千円	115.2%
18 寄 付 金	2千円	100千円	5,000.0%
19 繰 入 金	6,601千円	5,924千円	89.7%
21 諸 収 入	342,367千円	391,489千円	114.3%
22 市 債	1,490,900千円	1,222,900千円	82.0%
計	3,824,876千円	3,908,488千円	102.2%

※予算現額とは、当初予算額に補正予算額を加えたものです。

イ 旧合志町

款	予 算 現 額	収 入 済 額	収 入 率
1 町 税	2,376,648千円	2,615,016千円	110.0%
2 地 方 譲 与 税	184,000千円	113,476千円	61.7%
3 利 子 割 交 付 金	22,000千円	10,548千円	47.9%
4 配 当 割 交 付 金	2,000千円	1,965千円	98.3%
5 株式等譲渡所得割交付金	2,000千円	14千円	0.7%
6 地 方 消 費 税 交 付 金	191,000千円	146,737千円	76.8%
7 ゴルフ場利用税交付金	5,100千円	3,304千円	64.8%
8 自動車取得税交付金	35,000千円	22,681千円	64.8%
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	3,900千円	4,576千円	117.3%
10 地 方 特 例 交 付 金	78,627千円	78,627千円	100.0%
11 地 方 交 付 税	1,499,010千円	1,451,758千円	96.8%
12 交通安全対策特別交付金	4,500千円	3,088千円	68.6%
13 分 担 金 及 び 負 担 金	168,885千円	118,118千円	69.9%
14 使 用 料 及 び 手 数 料	86,068千円	73,180千円	85.0%
15 国 庫 支 出 金	566,537千円	207,350千円	36.6%
16 県 支 出 金	797,142千円	592,112千円	74.3%
17 財 産 収 入	14,917千円	24,940千円	167.2%
18 寄 付 金	2千円		
19 繰 入 金	312,713千円	283,691千円	90.7%
20 繰 越 金	398,658千円	398,658千円	100.0%
21 諸 収 入	82,382千円	48,312千円	58.6%
22 町 債	1,066,500千円		
計	7,897,589千円	6,198,151千円	78.5%

※この表には、平成16年度からの明許繰越財源241,500千円（国庫支出金40,115千円、繰越金201,385千円）を含む。

ウ 旧西合志町

款	予 算 現 額	収 入 済 額	収 入 率
1 町 税	2,354,320千円	2,056,970千円	87.4%
2 地 方 譲 与 税	188,561千円	114,976千円	61.0%
3 利 子 割 交 付 金	11,300千円	12,660千円	112.0%
4 配 当 割 交 付 金	3,300千円	2,360千円	71.5%
5 株式等譲渡所得割交付金	100千円	16千円	16.0%
6 地 方 消 費 税 交 付 金	218,000千円	168,581千円	77.3%
7 ゴルフ場利用税交付金	6,200千円	4,258千円	68.7%
8 自動車取得税交付金	28,600千円	20,186千円	70.6%
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	3,900千円	4,726千円	121.2%
10 地 方 特 例 交 付 金	92,247千円	92,247千円	100.0%
11 地 方 交 付 税	2,020,171千円	1,978,317千円	97.9%
12 交通安全対策特別交付金	5,400千円	3,399千円	62.9%
13 分 担 金 及 び 負 担 金	185,229千円	153,066千円	82.6%
14 使 用 料 及 び 手 数 料	83,532千円	76,017千円	91.0%
15 国 庫 支 出 金	792,136千円	260,837千円	32.9%
16 県 支 出 金	431,603千円	211,679千円	49.0%
17 財 産 収 入	928千円	12,843千円	1,383.9%
18 寄 付 金	1千円		
19 繰 入 金	332,317千円	325,175千円	97.9%
20 繰 越 金	379,689千円	123,941千円	32.6%
21 諸 収 入	38,932千円	45,439千円	116.7%
22 町 債	951,100千円	533,900千円	56.1%
計	8,127,566千円	6,201,593千円	76.3%

※この表には、平成16年度からの明許繰越財源221,411千円（繰越金16,011千円、町債205,400千円）を含む。

(1) 歳 出（平成18年3月末日現在、旧町においては2月26日現在）

ア 合志市

款	予 算 現 額	支 出 済 額	執 行 率
1 議 会 費	14,152千円	13,058千円	92.3%
2 総 務 費	466,622千円	405,259千円	86.8%
3 民 生 費	727,161千円	673,705千円	92.6%
4 衛 生 費	89,221千円	77,391千円	86.7%
5 農 林 水 産 業 費	226,798千円	219,087千円	96.6%
6 商 工 費	3,743千円	3,567千円	95.3%
7 土 木 費	804,006千円	370,795千円	46.1%
8 消 防 費	54,181千円	52,859千円	97.6%
9 教 育 費	414,871千円	321,904千円	77.6%
10 公 債 費	974,551千円	969,056千円	99.4%
11 予 備 費	49,570千円		
計	3,824,876千円	3,106,681千円	81.2%

※予算現額とは、当初予算額に補正予算額を加えたものです。

イ 旧合志町

款	予 算 現 額	支 出 済 額	執 行 率
1 議 会 費	90,462千円	84,187千円	93.1%
2 総 務 費	1,728,367千円	1,333,985千円	77.2%
3 民 生 費	1,565,703千円	1,376,305千円	87.9%
4 衛 生 費	602,003千円	549,695千円	91.3%
6 農 林 水 産 業 費	265,367千円	114,351千円	43.1%
7 商 工 費	15,314千円	14,697千円	96.0%
8 土 木 費	995,627千円	823,628千円	82.7%
9 消 防 費	263,504千円	247,985千円	94.1%
10 教 育 費	1,545,804千円	1,213,371千円	78.5%
11 災 害 復 旧 費	874千円	860千円	98.4%
10 公 債 費	810,876千円	246,346千円	30.4%
11 予 備 費	13,688千円		
計	7,897,589千円	6,005,410千円	76.0%

※この表には、平成16年度からの明許繰越分241,500千円（土木費129,190千円、教育費112,310千円）を含む。

ウ 旧西合志町

款			予 算 現 額	支 出 済 額	執 行 率
1	議 会	費	108,258千円	98,773千円	91.2%
2	総 務	費	900,354千円	783,703千円	87.0%
3	民 生	費	2,074,580千円	1,737,433千円	83.7%
4	衛 生	費	671,370千円	621,986千円	92.6%
5	農 林 水 産 業	費	183,144千円	99,074千円	54.1%
6	商 工	費	5,538千円	5,522千円	99.7%
7	土 木	費	1,524,766千円	875,774千円	57.4%
8	消 防	費	334,802千円	294,470千円	88.0%
9	教 育	費	1,232,357千円	1,062,202千円	86.2%
10	公 債	費	879,420千円	475,062千円	54.0%
11	予 備	費	7,577千円		
計			7,922,166千円	6,053,999千円	76.4%

※この表には、平成16年度からの明許繰越分271,760千円（教育費271,760千円）を含む。

2 特別会計予算執行状況

(1) 歳入（平成18年3月末日現在、旧町においては2月26日現在）

ア 合志市

会 計		予 算 現 額	収 入 済 額	収 入 率
国民健康保険特別会計		950,797千円	653,740千円	68.8%
老人保健特別会計		860,395千円	869,770千円	101.1%
介護保険特別会計		425,651千円	424,702千円	99.8%
下水道特別会計		821,467千円	830,869千円	101.1%
農業集落排水特別会計		32,978千円	33,420千円	101.3%
水道事業会計	収益的收入	55,928千円	56,716千円	101.4%
	資本的收入	2,069千円	6,828千円	330.0%
工業用水道事業会計	収益的收入	3,762千円	3,721千円	98.9%
	資本的收入			#DIV/0!
計		3,153,047千円	2,879,766千円	91.3%

※予算現額とは、当初予算額に補正予算額を加えたものです。

イ 旧合志町

会 計		予 算 現 額	収 入 済 額	収 入 率
国民健康保険特別会計		1,705,394千円	1,323,258千円	77.6%
老人保健特別会計		1,822,130千円	1,649,422千円	90.5%
介護保険特別会計		977,849千円	820,841千円	83.9%
下水道特別会計		443,694千円	327,689千円	73.9%
水道事業会計	収益的收入	344,720千円	308,760千円	89.6%
	資本的收入	45,408千円	21,399千円	47.1%
工業用水道事業会計	収益的收入	41,619千円	36,037千円	86.6%
	資本的收入			#DIV/0!
計		5,380,814千円	4,487,406千円	83.4%

ウ 旧西合志町

会 計		予 算 現 額	収 入 済 額	収 入 率
国民健康保険特別会計		2,745,026千円	1,917,695千円	69.9%
老人保健特別会計		2,479,566千円	1,966,299千円	79.3%
介護保険特別会計		1,339,212千円	1,101,480千円	82.2%
下水道特別会計		881,992千円	503,585千円	57.1%
農業集落排水特別会計		98,885千円	64,720千円	65.4%
水道事業会計	収益的收入	421,144千円	405,746千円	96.3%
	資本的收入	37,514千円	36,921千円	98.4%
計		8,003,339千円	5,996,446千円	74.9%

(2) 歳 出（平成18年3月末日現在、旧町においては2月26日現在）

ア 合志市

会 計		予 算 現 額	支 出 済 額	執 行 率
国民健康保険特別会計		950,797千円	517,101千円	54.4%
老人保健特別会計		860,395千円	658,592千円	76.5%
介護保険特別会計		425,651千円	343,058千円	80.6%
下水道特別会計		821,467千円	780,980千円	95.1%
農業集落排水特別会計		32,978千円	32,283千円	97.9%
水道事業会計	収益的支出	118,857千円	93,393千円	78.6%
	資本的支出	102,613千円	101,611千円	99.0%
工業用水道事業会計	収益的支出	4,204千円	3,094千円	73.6%
	資本的支出			#DIV/0!
計		3,316,962千円	2,530,112千円	76.3%

※予算現額とは、当初予算額に補正予算額を加えたものです。

イ 旧合志町

会 計		予 算 現 額	支 出 済 額	執 行 率
国民健康保険特別会計		1,705,394千円	1,464,892千円	85.9%
老人保健特別会計		1,822,130千円	1,569,442千円	86.1%
介護保険特別会計		977,849千円	803,502千円	82.2%
下水道特別会計		443,694千円	240,623千円	54.2%
水道事業会計	収益的支出	345,574千円	285,184千円	82.5%
	資本的支出	234,686千円	134,590千円	57.3%
工業用水道事業会計	収益的支出	41,619千円	37,382千円	89.8%
	資本的支出			#DIV/0!
計		5,570,946千円	4,535,615千円	81.4%

ウ 旧西合志町

会 計		予 算 現 額	支 出 済 額	執 行 率
国民健康保険特別会計		2,745,026千円	2,095,005千円	76.3%
老人保健特別会計		2,479,566千円	2,008,858千円	81.0%
介護保険特別会計		1,339,212千円	1,081,425千円	80.8%
下水道特別会計		881,992千円	537,913千円	61.0%
農業集落排水特別会計		98,885千円	64,720千円	65.4%
水道事業会計	収益的支出	342,651千円	272,406千円	79.5%
	資本的支出	206,727千円	129,983千円	62.9%
計		8,094,059千円	6,190,310千円	76.5%

第４ 税収及び市民負担の状況

１ 税などの収入状況（平成１８年３月末日現在、旧町においては２月２６日現在）

(1) 合志市

税 目	予 算 現 額	収 入 済 額	収 入 率	一人当り税負担額
市 民 税	135,002 千円	256,986 千円	190.4 %	4,892 円
市 個 人	120,001 千円	239,813 千円	199.8 %	4,565 円
法 人	15,001 千円	17,173 千円	114.5 %	327 円
固 定 資 産 税	17,801 千円	164,652 千円	925.0 %	3,134 円
軽 自 動 車 税	401 千円	723 千円	180.3 %	14 円
市 町 村	36,000 千円	36,699 千円	101.9 %	699 円
税 た ば こ 税				
計	189,204 千円	459,060 千円	242.6 %	8,738 円
国 民 健 康 保 険 税	169,107 千円	149,436 千円	88.4 %	8,831 円

※予算現額とは、当初予算額に補正予算額を加えたものです。

※①市税の一人当り税負担額は、住民基本台帳人口５２，５３６人により算出しています。

②国民健康保険税の一人当り税負担額は、被保険者数１６，９２２人により算出しています。

(2) 旧合志町

税 目	予 算 現 額	収 入 済 額	収 入 率	一人当り税負担額
町 民 税	1,056,255 千円	1,270,385 千円	120.3 %	55,755 円
市 個 人	656,762 千円	653,733 千円	99.5 %	28,691 円
法 人	399,493 千円	616,652 千円	154.4 %	27,064 円
固 定 資 産 税	1,176,473 千円	1,210,335 千円	102.9 %	53,120 円
軽 自 動 車 税	35,919 千円	37,285 千円	103.8 %	1,636 円
た ば こ 税	108,000 千円	97,011 千円	89.8 %	4,258 円
特 別 土 地	1 千円	千円	%	円
税 保 有 税				
計	2,376,648 千円	2,615,016 千円	110.0 %	114,769 円
国 民 健 康 保 険 税	512,360 千円	501,363 千円	97.9 %	70,466 円

※①町税の一人当り税負担額は、住民基本台帳人口２２，７８５人により算出しています。

②国民健康保険税の一人当り税負担額は、被保険者数７，１１５人により算出しています。

③町民税及び固定資産税の納期は４期割（６、８、１０、１２月）

④予算現額は合併時（２月２６日）の打ち切り額

(3) 旧西合志町

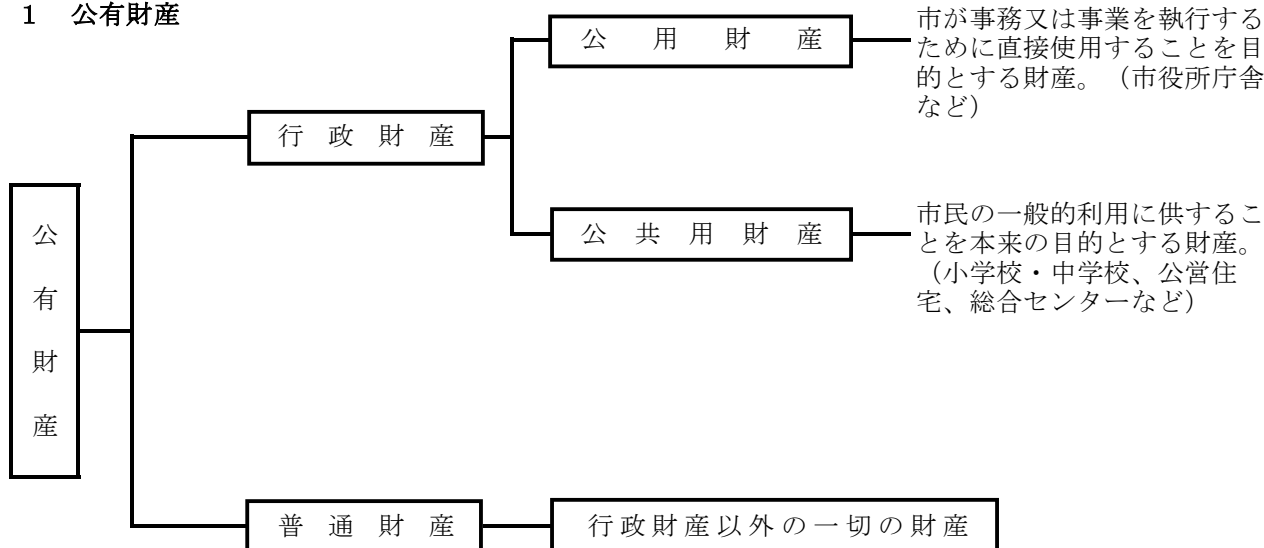
税 目	予 算 現 額	収 入 済 額	収 入 率	一人当り税負担額
町 民 税	1,017,680 千円	872,483 千円	85.7 %	29,346 円
市 個 人	914,980 千円	774,722 千円	84.7 %	26,058 円
法 人	102,700 千円	97,761 千円	95.2 %	3,288 円
固 定 資 産 税	1,158,140 千円	1,016,458 千円	87.8 %	34,188 円
軽 自 動 車 税	43,500 千円	44,200 千円	101.6 %	1,487 円
市 町 村	135,000 千円	123,829 千円	91.7 %	4,165 円
税 た ば こ 税				
計	2,354,320 千円	2,056,970 千円	87.4 %	69,186 円
国 民 健 康 保 険 税	636,504 千円	585,096 千円	91.9 %	59,619 円

- ※①町税の一人当り税負担額は、住民基本台帳人口29,731人により算出しています。
 ②国民健康保険税の一人当り税負担額は、被保険者数9,814人により算出しています。
 ③町民税及び固定資産税の納期は10期割（6月～3月）
 ④予算現額は合併時（2月26日）の打ち切り額

第5 市 有 財 産 の 状 況

市が所有する財産は、次のように分類されます。

1 公有財産



2 物 品 備品、消耗品

3 債 権 金銭の給付を請求し得る権利（出資金、有価証券）

4 基 金 特定の目的のため財産を維持し、資金を積み立て又は、定額の資金を運用するために設けられたもの。

(1) 基金の状況（平成17年度末現在高）

基 金 名	H16年度末現在高	H17年度中増減見込額	H17年度末現在高見込額	一人当たり基金高
財政調整基金	1,717,671 千円	△ 67,514 千円	1,650,157 千円	31,410 円
一 減 債 基 金	351,442 千円	184 千円	351,626 千円	6,693 円
特 定 目 的 基 金				
一般 会 社 基金				
ふるさと創生基金	126,130 千円	△ 5,084 千円	121,046 千円	2,304 円
公共施設整備基金	506,247 千円	△ 84,405 千円	421,842 千円	8,030 円
地域福祉基金	457,346 千円	△ 484 千円	456,862 千円	8,696 円
ふるさと水と土保全基金	21,311 千円	37 千円	21,348 千円	406 円
計 土地開発基金	583,950 千円	千円	583,950 千円	11,115 円
計	3,764,097 千円	△ 157,266 千円	3,606,831 千円	68,654 円
特 別 会 社 基金				
国民健康保険療養給付支払等基金	450,161 千円	△ 30,889 千円	419,272 千円	7,981 円
下水道運営基金	162,760 千円	△ 103,094 千円	59,666 千円	1,136 円
介護給付費準備基金	16,235 千円	△ 16,235 千円	千円	円
計	629,156 千円	△ 150,218 千円	478,938 千円	9,116 円
合 計	4,393,253 千円	△ 307,484 千円	4,085,769 千円	77,771 円

※一人当たり基金高は、住民基本台帳人口52,536人により算出しています。

※土地開発基金は定額基金のため運用収益は一般会計へ繰り入れ。

第6 市 債 の 状 況

市債とは、長期的な計画に基づいて多額の経費を必要とする大規模な建設事業や臨時的な災害復旧事業に充てるため、一会計年度を超えて行われる長期の借入金です。

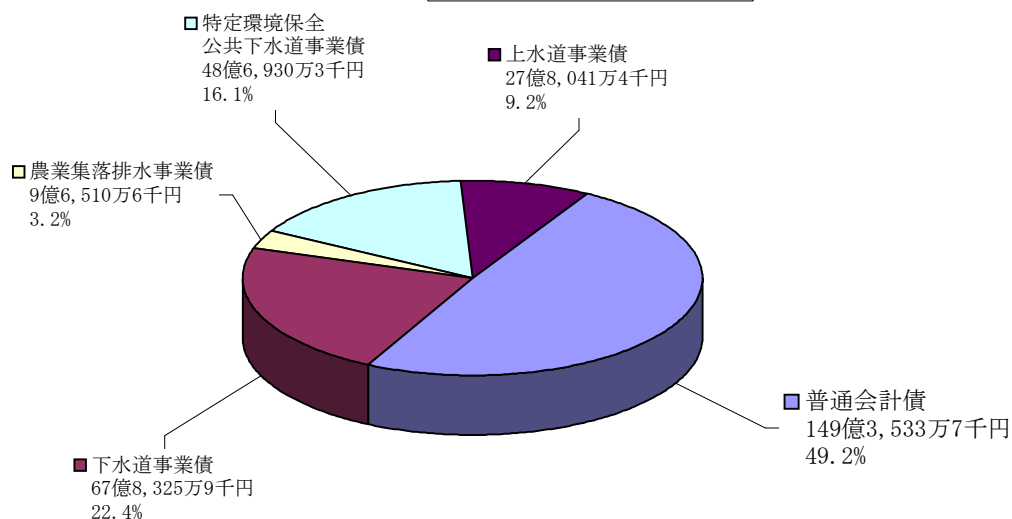
市債を起すに当っては、その事業効果が後年度の市民に及ぶものに限るとともに、長期の財政運営の見通しの基に行われます。

平成17年度末現在高見込額及び市民一人当たりの借入金高は次のとおりです。

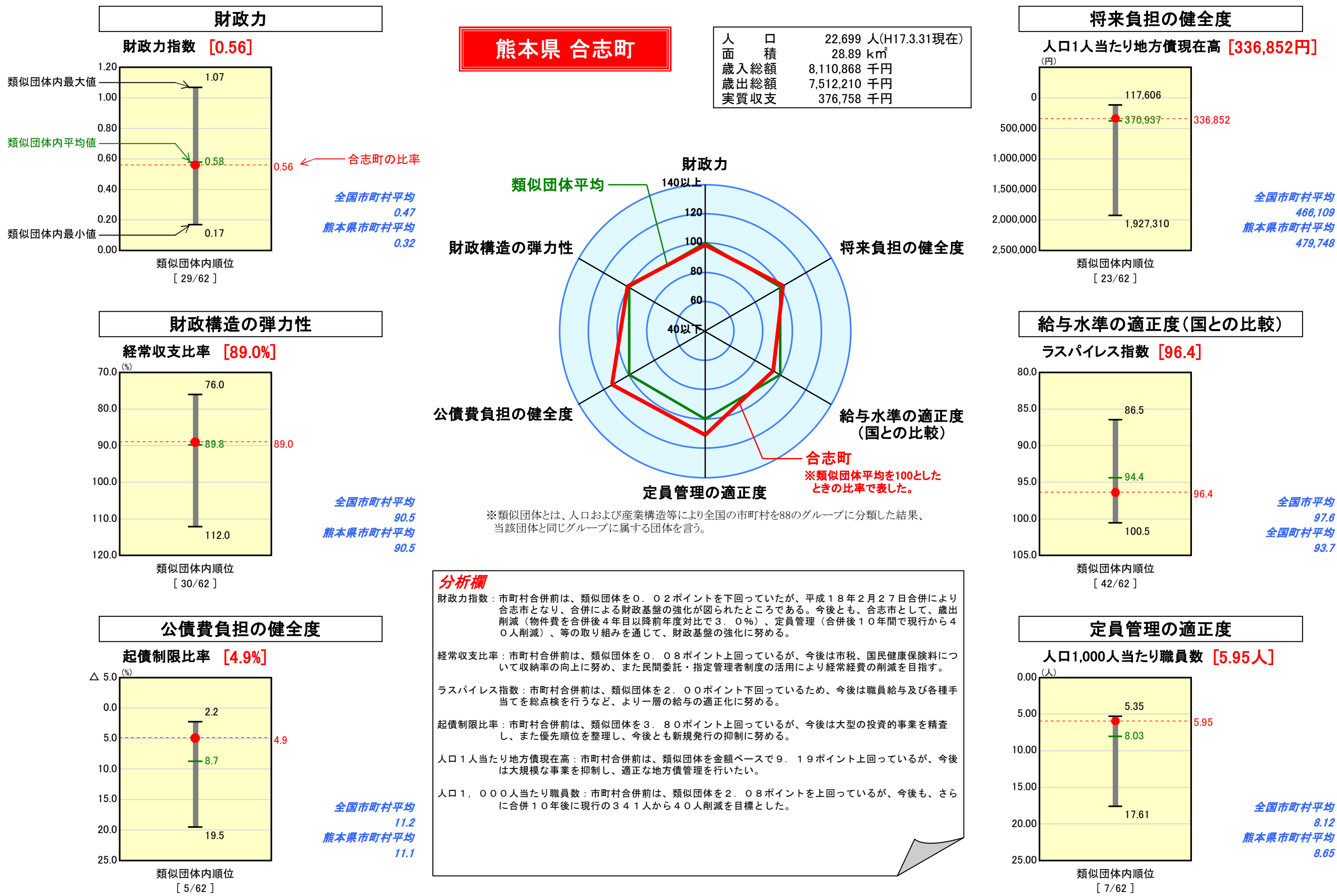
市 債 名	H 1 7 年度末現在高見込額	構 成 率	一人当り借入金高
一般会計債	14,834,226 千円	48.9%	282,363 円
普通債	10,292,248 千円	33.9%	195,908 円
災害復旧債	9,009 千円	0.0%	171 円
その他	4,532,969 千円	14.9%	86,283 円
住宅新築資金等貸付事業債	101,111 千円	0.3%	1,925 円
普通会計債	14,935,337 千円	49.2%	284,288 円
特別会計債			
下水道事業債	6,783,259 千円	22.4%	129,116 円
農業集落排水事業債	965,106 千円	3.2%	18,370 円
特定環境保全公共下水道事業債	4,869,303 千円	16.1%	92,685 円
上水道事業債	2,780,414 千円	9.2%	52,924 円
特別会計債	15,398,082 千円	50.8%	293,096 円
合 計	30,333,419 千円	100.0%	577,383 円

※一人当り借入金高は、住民基本台帳人口52,536人により算出しています。

地 方 債 現 在 高



市町村財政比較分析表(平成16年度決算)



熊本市 合志町

人口	22,699 人(H17.3.31現在)
面積	28.89 km²
歳入総額	8,110,868 千円
歳出総額	7,512,210 千円
実質収支	376,758 千円

財政力

類似団体平均

財政力の弾力性

将来負担の健全度

給与水準の適正度(国との比較)

定員管理の適正度

公債費負担の健全度

※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数：市町村合併前は、類似団体を0.02ポイントを下回っていたが、平成18年2月27日合併により合志市となり、合併による財政基盤の強化が図られたところである。今後とも、合志市として、歳出削減（物件費を合併後4年目以降前年度対比で3.0%）、定員管理（合併後10年間で現行から40人削減）、等の取り組みを通じて、財政基盤の強化に努める。

経常収支比率：市町村合併前は、類似団体を0.08ポイント上回っているが、今後は市税、国民健康保険料について収納率の向上に努め、また民間委託・指定管理者制度の活用により経常経費の削減を目指す。

ラスパイレス指数：市町村合併前は、類似団体を2.00ポイント下回っているため、今後は職員給与及び各種手当を総点検を行うなど、より一層の給与の適正化に努める。

起債制限比率：市町村合併前は、類似団体を3.80ポイント上回っているが、今後は大型の投資的事業を精査し、また優先順位を整理し、今後とも新規発行の抑制に努める。

人口1人当たり地方債現在高：市町村合併前は、類似団体を金額ベースで9.19ポイント上回っているが、今後は大規模な事業を抑制し、適正な地方債管理を行いたい。

人口1,000人当たり職員数：市町村合併前は、類似団体を2.08ポイントを上回っているが、今後とも、さらに合併10年後に現行の341人から40人削減を目標とした。

市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

